

広報まき

1983

2 / 10

第405号

発行 / 新潟県卷町 編集 / 企画課 毎月2回 10日・25日発行

「あつたあつた」と 得意顔

漆小でカルタ大会

一月二十八日、漆山小学校（石川春吉校長・児童数三百六十人）では、恒例のカルタ大会が行われました。使用されたカルタは、すべて子どもたちの手づくり。一枚の読み札に、水彩絵具できれいに描かれた三枚の取り札があります。

「世界の中では小さい漆小、子どもの元気は世界」と先生が読み上げると、子どもたちは我さきに飛び出し、カルタを探し回ります。そして目指すカルタを見つけると「あつた、あつた」と得意顔で自慢していました。



人口 29,147(+7)

男 14,251(-4)

女 14,896(+11)

世帯数 7,433(+8)

12月31日現在

()内は前月比

第1回臨時議会

老人医療費助成に関する条例等が制定

昭和五十八年第一回臨時議会が一月二十日開かれ、卷町老人医療費助成に関する条例の制定や昭和五十七年度一般会計補正予算など七議案が提出され、それぞれ原案どおり可決されました。

主なものをお知らせします。

▼卷町老人医療費助成に関する条例、卷町重度心身障害者医療費助成に関する条例の制定

二月一日から実施された「老人保健制度」に伴い、老人及び重度障害者の保健と福祉の向上を図るために、医療費の一部を助成することに関して必要な事項がそれぞれ定め

向ふと生産者の所得増大を目的に「第十回巻町みがき丸太品評会」が福井集落開発センターで開催され、同時に展示即売会も福井みがき丸太生産組合でおこなわれました。

みがき丸太は、一般に丸太の樹皮をはぎ、木肌を磨いてきれいに加工したもので、垂木や床柱飾り桁に使われ、県内では福井地区と岩船郡の山北町だけで生産されています。

品評会には三十本のみがき丸太

七日開かれ、卷町老人医療費助成に関する

条例の制定や昭和五十七年度一般会計補正

予算など七議案が提出され、それぞれ原案

どおり可決されました。

主なものをお知らせします。

▼昭和五十七年度一般会計補正予算

歳入歳出にそれぞれ百十七万八千円を追加し、予算額は六十三億六千五百五十万円となりました。

歳出の補正の主なものは、老人保健特別

会計予算への繰出金で、四百十一万九千円を保健衛生費に追加しました。

▼昭和五十七年度老人保健特別会計予算

老人保健法の規定により特別会計を設けたもので、歳入歳出予算の総額はそれぞれ七千六百八十万六千円です。

みがき丸太品評会開かれる

天然木の部・本間 哲さん

一月三十日、みがき丸太の品質

【第十回巻町みがき丸太品評会】

が出品され、審査は新潟林業事務所、西蒲原地区林業改良協会、町農政課職員らが当た

り、前年以上の出来ばえと評価されました。

変化の中では通用

が出品され、審査は新潟林業事務所、西蒲原地区林業改良協会、町農政課職員らが当た

13区集会所で 青少年健全育成に関する 講演会が開催



1月29日午後6時30分から、13区集会所で卷町教育委員長の樋口弘雄さんを講師に招いて、青少年健全育成に関する地区講演会が行われました。

「現在のように、社会の変遷が激しく、せちがらい世の中では子どものしつけは難しいものです。けやかすだけではうまくいきませんし、昔のように厳しいだけでも感心できません」と樋口さんは語ります。

長く卷町公民館長として活躍された樋口さんは、社会教育について豊富な知識をおもちで、多くの具体例を引用しながら講演を続けられ、集まった34人の人々は、メモをとりながら、しきりにうなずいて、熱心に聞き入っていました。

「子どもに限らず、幸福な生活を送りたいのは、人間本来の欲求です。お互いの人間性を認識し、社会的視野に立った行動を実践することが、私たち大人を含め、子どもを豊かに成長させる根本です」と最後に締めくくり、予定より40分以上もオーバーして講演会は、8時30分に終わりました。

青少年の非行や校内暴力をいま
すぐ根絶できる「特効薬」はある
のでしょうか。
答えは「否」です。しかし、特
効薬はなくとも、次代を担う青
少年の豊かな心が蝕はまれるのをそ
のままにはしておけません。
これまでには、ともすれば非行など
を一時的に防止しようとい



面にとらわれがちでしたが、これからは、もっと長期的視野に立つ根本的な対応策をとる必要があります。

そのためには、学校、家庭そして地域社会が三者一体となって当たらねばなりません。

「広報まき」では、今号から青少年健全育成に日ごろ尽力されている卷町青少年問題協議会委員の方たちに、隔号シリーズで「子育てのこころ」を執筆していただきことになりましたのでご期待ください。

ゆれ動く社会、社会のゆがみが子供に反応して親たちは子育てに心をくだく。青少年の非行が大きな社会問題になつている。

ある母親が「こんなにかわいがつて育ってきた子供が暴力とは」と首をかしげる。子供かわいさのあまり鍛えなければならない幼児期に甘やかしてしまって。近ごろ物わかりのよい親が多くなったといふ。甘い家庭があたかも平和な家庭の象徴であるが如き錯覚はない。ある子が盗みをした。父親は何もいわなかつた。二度目も同じで

きびしさと やさしさのバランス



青少年育成
卷町民会議

良心を捨てるな投げるな大切に

抑制力は幼児のころからの鍛練ではじめてものになる。欲しいものがあつたら小づかいをためて貰えるようになるまでがまんさせる。そしてそれを手に入れたときの喜びを教えてはどうか。そうして買った物は大切にする。何かを買いたいをしてやらないで

(渡辺秀穂)

あつた。子供は盗みぐせがつき死刑の宣告を受けた。刑執行の前に子供は「最後に一度だけ父にセッブンをしたい」と願つた。許された。人々は感動した。なつかしの父に抱かれた瞬間息子は「やい貴様のおかげだぞ畜生」といつ父親の鼻をかじりとつたという。これはフランスの古い教訓であるが笑つてすごされるものではない。

見守る、ということの大切さを親が学んでゆく、これが子育ての知恵である。教育だ。

今、親は子育てに自信がないといふ。さあらん、情報過剰の時代である。物わりのよい親とは裏を返せば自信のない無責任の親といわれてもしかたあるまい。ミルクがよいと思つたらこんどは母乳がよいという。スキンシップがよいのか泣いても時間が来るまでしきいかに時代が変わろうと善悪の基本は変わらない。悪いことをしたら本氣でしかるべきことであつた。悪いことをしたたらほめる。悪いことをしたらかぶ。きびしさとやさしさのバランスが欲しいものである。



▲「バスはこのようにするのが基本」とコーチの説明に納得。

毎週木曜日の午後7時30分から、町営体育館では町体育課主催の「婦人スポーツ教室」が行われています。同教室は、今まで体力づくりやバレー、軽スポーツなどにチャレンジしてきましたが、一月からは町のスポーツとして親しまれているホッケーにアタック。といつても体育館をコートに使う室内ホッケーです。コーチには役場ホッケーチームが担当しています。

平均年齢三十二、三歳で、いずれも家に閉じ込もりがちな主婦や共かせぎの主婦が中心に、十六人が参加。慣れないステイックを操つて、ドリブルやバスの練習にいっとうけんめい汗を流します。

結果、大原敏枝さんは「とにかく楽しいです。シュー

ートが入ったときの速さは、なんとも言えませんね」と語りました。

三月いっぱいまで続けられる「ホッケー教室」は、大好評のようです。

▶ボールを見つめてドリブル、ドリブル。
これが意外と汗が出る。



婦人スポーツ教室 ホッケーにアタック



▲ゴールねらってシュート!!



▶このようにステイックを操います。



▲ゴールキーパーは役場ホッケーチームの選手。5人がかりのウーマンパワーでたじたじのようす。

**卷町奨学生を募集**

教育委員会では、昭和58年度の卷町奨学生を次のとおり募集します。

▶資格

奨学生の貸与を受けることとなる日の1年前から、引き続き町内に居住している者で、次の事項のいずれかに該当する者に限ります。

①県内に所在する高等学校(盲学校、ろう学校の高等部を含む)及び高等専門学校の在学者

②大学に在学している者

▶貸付額(無利子で貸付)

①高等学校奨学生…月額 8,000円
②高等専門学校奨学生…

年額 120,000円

③大学奨学生…通学…年額120,000円
寄宿…年額180,000円

▶募集人数…若干名

▶申込み…4月16日(月)までに教育委員会庶務課へ(☎ 3-2000)。

心身障害者扶養共済制度

この制度は、心身障害者の保護者に万一のことがあった場合、残された障害者に年金を支給し、保護者がいだく不安を少しでも軽くしようということで設けられたものです。

▶加入対象者

①心身障害者の保護者
②県内に住所を有する者
③年齢が65歳未満の者
(毎年4月1日現在の満年齢)

▶障害者の範囲

①精神薄弱者
②身体障害者(1級~3級)
③その他、①②と同程度の障害者

▶掛金

月額 1,000円から
6,800円まで、加入者の年齢によって掛け金の額が違っています。

▶年金の給付額

月額20,000円(保護者が死亡または廃疾となった月から)

*加入申込みは役場社会課福祉係へ。

作業停電

▶2月15日(火)午前9時から正午まで、赤緑の一部(本村と旧国道沿い)、安尻、下和納の全部。

▶2月17日(木)午前9時から午後1時まで。1区の一部(116号線寄り)、赤緑(116号線の沿道)、下和納(116号線の沿道)、湯頭。

▶2月25日(金)東6区の一部(巻農協車輌センター前~巻自動車学校附近)

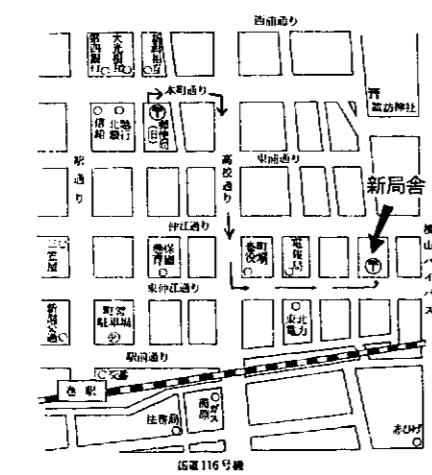
緑の会講習会

▶とき…2月20日(日)午後1時から
▶ところ…公民館視聴覚室(3階)

▶講師…新潟市牛歩園緑化株

社長 野保正之氏

▶演題…「室内植物の楽しみ方」
▶主催…公民館及び緑の会

**幼児体力づくり指導者研修会**

子どもたちの体格は食生活の豊かさ、生活環境の変化などで年々向上していますが「体力」が伴っていないといわれます。

体力づくりは学校に入学してからでは遅く、幼児期から始めることが重要なポイント。

そこで、「幼児体力づくり指導者研修会」を次のとおり開催します。幼児の体力づくりに関心のある方は、参加費も無料ですので、お気軽に参加ください。

▶とき…2月26日(日)午後1時30分から4時まで

▶ところ…公民館小ホール(3階)

▶講師…新潟市社会教育主事

笠原一男先生

▶内容…「遊びを通しての体力づくり」講義と実技

▶対象…幼児の体力づくりに関心のある方

▶申込み…2月21日(月)までに体育課へ(☎ 3-2030)

**第3日曜日は
ファミリースポーツの日**

今月の20日はファミリースポーツの日です。この日に限り、町営体育馆を午前9時から午後3時まで(2時間単位)ご家族や小人数グループに解放しています。

日ごろ運動不足の方は、この機会にいい汗を流してください。

▶申込み…2月19日(土)午前中までに体育課へ。電話でも申込みを受付けます。(☎ 3-2030)

消費者講演会

▶とき…2月16日(水)午後1時30分から3時まで

▶ところ…公民館研修室(2階)

▶講師…県消費者協会副会長皆川良次郎氏

(新潟商業短大講師)

▶演題…「最近の経済の動きと私たちの暮らし」

**農地の売・買・借は
優遇措置のある農業公社で!!**

市町村農業委員会にご相談ください。

〒951 新潟市白山浦1丁目614番地

☎ 0252-31-1241(代)
(財)新潟県農業公社

住宅金融公庫個人住宅建設資金受付け

住宅金融公庫では、今年度第4回の個人住宅建設資金の申込み受付けを次のとおり行っています。

▶受付期間…2月25日(金)まで

▶選定方法…選考(無抽選)

▶申込み…「住宅金融公庫業務取扱店」と表示した金融機関へどうぞ。

*くわしくは、住宅金融公庫北関東支所(☎ 0272-32-6655)または、お近くの公庫業務取扱金融機関でご相談ください。

新潟県産業別最低賃金

▶木材・木製品・家具・装備品製造業

1日…3,493円(時給者は1時間437円)

ただし、雇入れ後6月末満の技能習得者や軽易な業務従事者は1日…3,176円(時給者は1時間397円)

*効力発生日は昭和57年12月25日

▶機械・金属製品等製造業及び自動車整備業

1日…3,601円(時給者は1時間451円)

*効力発生日は昭和58年1月8日

▶織維産業

1日…3,161円(時給者は1時間396円)

ただし、軽易な業務従事者やメリヤス製品縫製業等に係わる者は

1日…3,077円(時給者は1時間385円)

*効力発生日は昭和58年2月3日



ハイゲーム賞
番 清吾さん
大橋忠義さん

●左から長谷川さん、大橋さん

ボウリングは、だれでも気軽にできるスポーツとして根強い人気があり、このところ静かなゲームを展開し楽しいひとときを過ごしました。

結果は次のとおりです。

【ハイゲーム賞】

番 清吾さん(十二区)

百九十九ピン
五百十五ピン
五百十ピン

大橋忠義さん(仁箇)
五百二十五ピン

長谷川秀紀さん(一区)
五百十五ピン

ハイツ

1月1日~3月31日

明るいくらしの設計**簡易保険・郵便年金新加入運動実施**

卷郵便局

簡易保険の資金は、学校や公園、橋の建設など身近なところで生かされています。

皆さんの明るいくらしづくりのためにどうぞご利用ください。

**第四回親と子の映画鑑賞会****新・子鹿物語**

昭和43年度文部大臣賞受賞

長靴をはいた猫

二月二十日(日)

午前9時30分から正午まで

ところ
公民館小ホール(三階)

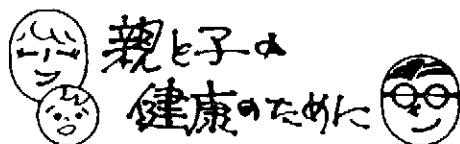
※入場料は無料です。ご家族おそろいで下さい。



新・子鹿物語
昭和43年度文部大臣賞受賞
長靴をはいた猫
二月二十日(日)
午前9時30分から正午まで
ところ
公民館小ホール(三階)
※入場料は無料です。ご家族おそろいで下さい。



一月十二日午後七時から、弥彦ラビットボウルで卷町ボウリング大会が開催されました。



◆麻疹(はしか)予防接種

△と き 2月15日(火)…巻地区以外(漆山、峰岡、松野尾、角田、五ヶ浜、五・二部落)
2月24日(木)…巻地区(1~13番、東6区、堀山団地、赤錦)
午後1時30分から2時30分まで

△ところ 役場大会議室(3階)

△対 象 生後18ヶ月から36ヶ月までの幼児

◎すでに麻疹の予防接種を受けている幼児や麻疹にかかった幼児は該当しません。

◎過去1年間に「ひきつけ」をおこした幼児は受けられません。

*当日は、黄色い問診票に幼児の朝と昼の体温を必ず記入し、なつ印のうえ母子手帳といっしょに持参ください。問診票のない方は役場社会課保健係にもらいにきてください。

◆先股脱検診

△と き 2月17日(木)午後1時30分までにお集まりください。

△ところ 役場大会議室(3階)

△対 象 57年10、11月生まれの乳児

◆乳児相談

△と き 2月18日(金)午後1時30分から2時30分まで

△ところ 役場第7会議室(3階)

△対 象 57年7月生まれの乳児で、発育や育児について心配または困っている方

♥1歳半児検診

△と き 2月22日(火)午後1時30分までにお集まりください。

△ところ 役場大会議室(3階)

△対 象 56年8月生まれの幼児

*当日は歯科検診もありますので、昼食後に歯を磨き、以後食べ物を与えないでください。

《 善 意 》

社会福祉に役立ててほしいと次の方がたから浄財のご寄付をいただきましたので、ここに掲載し厚くお礼を申し上げます。

△近嵐武さん(松野尾浦組)……………100,000円
△ファミリーデパートサクライ……………10,000円

外 科

- 11日 県立吉田病院 ☎吉田②5111
- 13日 竹前医院 ☎ ③2809
- 20日 県立吉田病院 ☎吉田②5111
- 27日 町立巻病院 ☎ ②3111

2月休日救急病院

- 11日 西川医院 ☎ ②6066
- 13日 長沼医院 ☎ ②2210
- 20日 本田医院 ☎ ③2100
- 27日 遠藤医院 ☎曾根 2204

内 科

うぶごえ(12月21日~1月20日届け出)

名	前	生年月日	戸籍筆頭者	区	名
斎藤	芳弘	12. 9	正 芳夫	松 角	山 浜
石田	裕樹	12.12	秋建	松	山
八百坂	泰亮	12.13	堀正	漆山	丁
堀田	実穂	12.14	幸	3	岡
佐藤	淳	12.15	一 雄	並	簡
遠海	可南子	12.16	伸太郎	仁 角	浜
齋藤	龍一	12.20	孝司	河 桜	井
土田	裕一	12.20	順	3	林
笛川	明子	12.20	健	13	区
田邊理恵子		12.22	勝	10	井
岩崎	愛子	12.24	源	福	町
石山	源	12.24	恒	竹	区
小熊	涉	12.24	武	野	地区
上原	真	12.25	実	9	堀
田中	信貴	12.25	昇	12	山
本間	智子	12.25	義	3	団
増田	卓	12.27	修	漆山	7の
石田	武裕	12.28	徹	12	丁
伊藤代志子		12.29	政	12	区
古俣	亮	1. 2	安	漆山	7の
宮野入美沙都		1. 2	弘	4の	丁
赤塚	瞳	1. 3	隆	東	区
金子	隆行	1. 3	幸	6	井
伊藤千賀子		1. 3	勝太郎	福	区
澤田	修士	1. 4	和	11	井
土田	健太	1. 5	喜世治	河	館
大宮	あきこ	1. 5	修	3	組
梨本	大輔	1. 6	幸	漆山	8の
長谷川直美		1. 6	男	河	丁
夏目	久嗣	1. 7	義	竹	井
長島真衣子		1. 7	仁	野	町
神田雄一郎		1. 9	克	赤	松
高井志穂子		1. 9	久	松	野尾
		1. 9	栄志英	馬	前組
		1. 9	堀	中	組

おくやみ(12月21日~1月20日届け出)

名	前	死亡月日	年齢	区	名
本間	幸藏	12.27	75	東	6
布川	チヨ	12.27	72	福	井
笹林	キク	12.27	87	1	区
本間	藤吉	12.29	87	福	井
田邊	クニ	12.29	76	漆山	5の
石田	仁平治	1. 2	91	河	井
佐藤	セヨ	1. 4	92	漆山	8の
天野	勝治	1. 5	87	2	丁
齋藤	太次右衛門	1. 9	89	松	山
小林	よね	1. 9	84	12	区
東理辰五郎		1.11	66	3	区
南須原タマ		1.11	80	1	区
大谷喜一郎		1.13	44	13	区
阿部正次郎		1.15	84	竹	町
古川作太郎		1.15	88	3	区
阿部	倉藏	1.16	69	平	沢屋
高杉	チヨノ	1.16	71	4	ツ郷
山本	善二	1.16	69	12	組
山岸	アキ	1.17	102	馬	下組
曾山	武雄	1.17	83	堀	丁
小林太五郎		1.18	74	馬	漆山
星	拳次	1.19	68	2	町

昭和58年度

固定資産税台帳の総括

3月1日~3月22日

役場税務課